<u>RaspberryPi3(以下ラズパイ)を使用したMAX-OTDRのリモート操作手順</u>

- <準備>
- ラズパイの初期設定
 - 1 SSHの有効化
 - 2 ホスト名の変更
 - 3 avahi-daemonのインストール(mDNS(multicastDNS)ソフトウェア)
 コマンドプロンプト画面から"\$sudo apt-get install avahi-daemon"を実行してインストール
 ※ マルチキャスト転送によってネットワーク内のデバイスに問い合わせ名前を解決する
 - 4 xrdpのインストール(リモートデスクトップ用ソフトウェア) コマンドプロンプト画面から"\$sudo apt-get install xrdp"を実行してインストール
- リモート操作用PCの設定
 - Bonjourのインストール
 iTuneをインストールすると自動的にBonjourもインストールされます。
 Bonjourのみインストールすることも可能
 ※ Bonjourは、IPアドレスとホスト名の自動割り当て行うソフトウェア

<接続手順>

1) 以下のように接続する。



- 2) Wi-Fiルータの電源ON(登録済のWi-Fiルータ)
- 1) ラズパイの電源ON(電源ケーブル接続してSWをON:ラズパイ本体には電源ボタンなし) →ラズパイ起動時にはWi-Fi接続が自動で行われます。(登録済のWi-Fiルータのみ)
- MAX-OTDRの電源ON → VNCサーバの起動(自動起動設定あり)
 ※ MAX-OTDRのIPアドレスおよびVNCパスワードは変更しないこと。
- 4) 数分後、PCからリモートデスクトップを起動させ、ラズパイにアクセスする。
 ※ リモートデスクトップの起動方法: "Windows + R"後、名前: "mstsc"を入力してOK
- 5) リモートデスクトップ画面でコンピューター: "raspberrypi.local"を入力して、接続をクリック
- 6) リモートデスクトップのログイン画面でusername: pi, password: harada1000005(初期値はraspberry)を入力
 → リモートデスクトップ経由でラズパイに接続できます。
- 7) ラズベリーアイコン→インターネット→VNC Viewerを選択してVNCビューワを起動させる。 IP:10.10.11.1、PW:exfo123でVNC経由でMAX-OTDRにログインする。(自動ログイン設定済)



ラズパイのデスクトップ画面





<電源OFF>

- 1) VNCビューワの接続を解除
 - → MAX-OTDR画面の右上の×をクリックして、VNCビューワの画面も閉じる
- 2) ラズパイのデスクトップ上でラズベリーアイコン → アクセサリ → LX Terminalを選択してコマンド入力画面を起動
- 3) コマンド入力画面で以下のコマンドを入力
- sudo shutdown -h now
- 4) ラズパイがシャットダウンして、リモートデスクトップ接続も断になります。